

# 玉川村移住サポートセンター 設立準備NEWS vol.2



## 玉川村移住サポートセンター（仮称）

〒963-6302 福島県石川郡玉川村南須釜奥平290 すがまプラザ交流センター

phone : 0247-57-2104

mail : tamakawa.ijuu@gmail.com

web : <https://stay-tamakawa.com/>

writer : 移住コーディネーター 田中瑞穂

## 成果あり！都内移住イベントで活発な意見交換

玉川村が初めて単独で、11月10日に有楽町の東京交通会館で実施した「移住するなら福島県玉川村～地域おこし協力隊と語る～」というイベントは、会場に9人、Zoomで3人の参加で盛り上がりました。

黒木隊員や伊藤隊員から、玉川で生き生きと活動していることが語られ、イベント参加者からは「お試し住宅を活用してぜひ玉川村に行きたい」、「Uターンを考えていた。ますます玉川に帰りたくなった」という発言がありました。玉川村の移住促進の取り組みが、着実に実を結びつつあります！



地域おこし協力隊という制度は、都会に出た子や孫たちがUターンするきっかけにもなります。これからもご注目ください。

## オンライン移住相談会実施 来年も継続決定！

<b>移住するなら 福島県 玉川村!</b> 相談者・日時が選べる! <b>オンライン相談会</b> vol.1 <b>12/1(金)～12/5(火)</b> 18:00～21:00 完全予約制		こまめに動く移住コーディネーター 田中 瑞穂 (たなか みずほ)
		女性目線で移住をサポート 堀越 みほ (ほりこし みほ)
		地域起業や仕事探してサポート 渡辺 潤 (わたなべ じゅん)

より気軽に相談できるように、12月1日から5日まで、オンライン移住相談会を実施しました。

この相談会は、村に事務所を持つ benefic 社の渡辺潤さんとにじいろ企画の堀越みほさん、移住コーディネーターの私が相談を受けました。

相談された方は、中長期的に玉川村への移住を考えているとのことでしたので、今後も玉川村の情報を発信しながら交流を継続していきます。

オンライン相談会は2024年も実施予定

## ジャンパー&マグネットシート登場！



# 空き家・空き地 あきやあきち 募集中！

移住促進のため、  
空き家バンクに登録！

玉川村移住コーディネーター

Tシャツとクルマに貼るマグネットで「移住するなら玉川村」をアピールしてきましたが、さらに、ジャンパーとマグネットシートを製作しました。移住促進には空き家バンクの充実が必要になってきますので、ぜひお気軽にご相談ください。

## NHK ラジオ「Nandary」に生出演

12月12日、移住コーディネーターの田中が、ラジオに生出演しました。NHK 仙台放送局のラジオ番組 Nandary（ナンダリー）で、「乙な駅」や台湾便就航の話題を提供し、来年は玉川村が躍動する年だと、東北のみなさんに向けて発信しました！



## 玉川村への愛を語る高校生を応援しています！



12月22日、玉川から県立石川高校に通う生徒さんと、さるなしの剪定作業をしました。この生徒さんは、玉川村が大好きで、高校の「地域創造探究」の授業で「玉川村のさるなしは希少価値が高い」という研究発表を行いました。他の同級生たちは「石川郡の自転車コースづくり」「養蜂に挑戦」「アロマオイルの加工」などのテーマに取り組んでいますが、彼女が選んだのは「さるなし」。なぜならば玉川村が大好きだから！

玉川村のすべてを語る時間はないので、特産品のさるなしを選んでこれからも探究していくそうです。この日は、寒いなかで剪定作業を懸命に学んでいました。

こんな素敵な若者がいれば、移住は加速しますね！

※県立石川高校の「地域創造探究」とは？

地域を舞台に自ら行動し試行錯誤をする過程で、スキル・能力を身につけ、自身のキャリア（生き方・在り方）を形成していく3年間の授業です。

**Writer** 移住コーディネーター 田中瑞穂

熊本県出身、2023年2月に玉川村地域おこし協力隊に着任。

このニュースは月に一回程度発行を予定しています。

玉川村移住サポートセンター  
設立準備NEWS vol.2

移住するなら  
玉川村

